

アナログ・デバイセズ、新製品「LT8364」を発売開始

4A、60V のパワー・スイッチを内蔵した $I_Q = 9 \mu\text{A}$ の 2MHz 昇圧/SEPIC/反転 DC/DC コンバータ

アナログ・デバイセズ株式会社は、4A、60V スイッチを内蔵した電流モード 2MHz 昇圧 DC/DC コンバータ「[LT8364](http://www.linear-tech.co.jp/product/LT8364)」の販売を開始しました。LT8364EDE は 4mm x 3mm DFN-12 パッケージで供給され、LT8364EMSE は高電圧対応の MSOP-16E パッケージ(高電圧対応のピン間隔にするため 4 本のピンを除去)で供給されます。インダストリアル温度動作範囲(-40°C~125°C)バージョンの LT8364IDE と LT8364IMSE、高温動作範囲(-40°C~150°C)バージョンの LT8364HDE と LT8364HMSE が供給中です。全てのバージョンが旧リニアテクノロジー製品販売代理店各社経由で販売されます。製品の詳細情報は、旧リニアテクノロジー製品の Web サイトをご参照ください(www.linear-tech.co.jp/product/LT8364)。

LT8364 は 2.8V~60V の入力電圧範囲で動作するので、シングル・セルのリチウムイオン・バッテリーから、複数セルのバッテリー・スタック、自動車用入力電源、通信機器用電源、産業用電源まで、さまざまな入力電源を使用するアプリケーションに適しています。LT8364 の製品ページ(www.linear-tech.co.jp/product/LT8364)で、データシートをダウンロードし、サンプルおよび評価ボードを注文することが可能です。

LT8364 は昇圧コンバータ、SEPIC コンバータ、または反転コンバータとして構成できます。スイッチング周波数を 300kHz~2MHz の範囲で設定できるので、設計者は外付け部品のサイズを最小限に抑えた上で、AM ラジオなどのクリティカルな周波数帯域を回避することができます。さらに、2MHz でのスイッチング時に 90%を超える効率を実現します。Burst Mode®(バーストモード)動作により、出力リップルを 15mV_{p-p} 未満に抑えつつ、自己消費電流をわずか 9 μA まで低減します。4mm x 3mm の小型 DFN パッケージまたは高電圧対応の MSOP-16E パッケージと小さな外付け部品の組み合わせにより、実装面積が非常に小さくて済み、ソリューション・コストを最小限に抑えます。

LT8364 の 100m Ω パワー・スイッチにより、95%を超える効率が得られます。また、スペクトラム拡散周波数変調機能も備えており、EMI の懸念を最小限に抑えます。出力の正負にかかわらず、1 本の帰還ピンで出力電圧を設定するので、ピン数は最少で済みます。その他の機能としては、外部同期、プログラム可能な UVLO、周波数フォールドバック、プログラム可能なソフトスタートなどがあります。

4A、60V のパワー・スイッチを内蔵した $I_Q = 9 \mu A$ の 2MHz 昇圧/SEPIC/反転 DC/DC コンバータ

LT8364 の特長:

- 広い入力電圧範囲: 2.8V~60V
- 4A、60V パワー・スイッチを内蔵
- 超低自己消費電流で低リップルの Burst Mode® 動作: $I_Q = 9 \mu A$
- BIAS ピンによる高効率化
- 1 本の帰還ピンで正または負の出力電圧を設定
- プログラム可能、同期可能な動作周波数: 300kHz~2MHz
- オプションのスペクトラム拡散周波数変調による低 EMI 動作
- 熱特性が改善された 12 ピン 4mm × 3mm DFN パッケージおよびピン間隔が高電圧対応の 16 ピン MSOP パッケージ

価格および在庫状況

製品	製造状況	1,000 個時の 参考単価	パッケージ
LT8364	製造中	3.25 ドルから	4mm x 3mm DFN-12 MSOP-16E

アナログ・デバイセズについて

アナログ・デバイセズ (NASDAQ: ADI) は 1965 年の創業以来、高性能アナログで世界をリードし、さまざまな技術的課題を解決してきました。世界にインパクトを与えるイノベーションを実現するために、私たちは最先端のセンシング、計測、パワー・マネジメント、通信、信号処理技術で、アナログとデジタルとの懸け橋となり、世界の動きをありのままに描き出します。

想像を超える可能性を—アナログ・デバイセズ analog.com/jp

LT, LTC, LTM, Linear Technology, および会社ロゴは Analog Devices, Inc. の登録商標です。その他の登録商標・商標は、それぞれの所有者にその権利が帰属します。記載内容は予告なしに変更される場合があります。

メディアの方お問い合わせ先、記事掲載時のお問い合わせ先:

アナログ・デバイセズ株式会社 広報・宣伝部

電話 03-5402-8270 marcom.japan@analog.com

または

株式会社プラップジャパン 担当: 谷本、宮原

電話 03-4580-9109 analogdevices.pr@ml.prap.co.jp

本社メディア担当者

John Hamburger, Director Marketing Communications

jhamburger@analog.com 408-432-1900 ext 2419

Doug Dickinson, Media Relations Manager

ddickinson@analog.com 408-432-1900 ext 2233

以上